

2020 年ベイタウンの紅葉



今年のベイタウンの紅葉は見事でしたね。昨年、一昨年は台風や天候不順の大風で紅葉する前から葉が落ちてしまい、美しい紅葉が見られませんでした。今年は、と期待していたところ、台風もなく更に 10 月中旬頃から晴天の日がつづいたのでどの木も綺麗に色づいてくれました。

ベイタウンは都市空間なので、同じ紅葉でも、日本の自然風景で見る紅葉の美しさ
(次ページにつづく)



15 番街・赤玉青玉公園間の路地のイチヨウ並木。



10 番街・1 丁目公園脇の歩道。モミジバフウがきれいに揃った下を抜ける小径



ナンキンハゼの紅。葉の水分が抜けきる前に紅葉するので、みずみずしく多くの葉をつけたまま樹形を保って紅葉します。



赤玉青玉公園のナンキンハゼ。日当たりが良い場所に 1 本だけあるので、他の木より早く紅葉します。ベンチの位置もいい。



白帆通り、パークタワー下のナンキンハゼ。この付近はナンキンハゼが密集して生えているので、辺りの空気まで紅く感じます。

とは違った魅力があります。この街の紅葉について、ある人がこんなことをいっていました。

「ベイタウンの紅葉の魅力は2つ。ひとつは日常の中で楽しめること。買い物の途中や窓辺の景色など生活の中で、わざわざ旅に出なくても見られること。そしてもうひとつは紅葉する木の種類が多く、10月初旬の『ユリノキ』から12月初旬の黄色い『イチョウ』まで、サクラやモミジバフウ、そして美しい朱色のナンキンハゼなど色んな紅を楽しむことができる」のだそうです。

たしかに、ベイタウンでは毎日の生活の中で紅葉が楽しめます。散歩の途中でふと目を上げたときに見えた紅葉の美しさは、思いがけのなさも加わって一層美しく感じます。また身近なところにあることで、異なった時期や時間帯で同じ場所の紅葉を違った景色のように見ることができそうです。

同じ場所でも光の方向で葉の色は大きく変わります。逆光で見る紅葉は葉の色を輝かせてくれます。緑の葉っぱがだんだんと紅く染まっていくのを見ることができるとも毎日見られる生活の中の紅葉だからです。

そして2つ目の木の種類が多いこと。これがベイタウンの紅葉を更に多彩にしています。ベイタウンではもう10月の初旬か

ら打瀬東通り（打瀬小前のバス通り）のユリノキが色づきます。ユリノキの紅い葉の間から見える超高層のシータワーは、空の青と見事なコントラストを見せます。ユリノキのつぎはモミジバフウです。はじめに1丁目公園沿いの並木が紅く染まり、つづいて打瀬小と8番街の間の路地へとつづきます。

モミジバフウに少し遅れて紅く染まるのはナンキンハゼです。この木はベイタウンのいろんな所に植えられています。赤玉青玉公園の周りが日当たりのいいせいか最初に色づき、その後プロムナードのコア前の木、そして白帆通りとリンコス前の歩道の木が紅くなります。この木は葉が落ちた後に白い小さな実をたくさん付け、それが白い花のように見えるので紅葉と2回楽しめます。

ベイタウン紅葉の最後はイチョウ並木の黄色です。ベイタウンでは路地部分にイチョウの木が多く植えられているのですが、強い海風のせいできれいに揃った並木のイチョウが多く見られませんが、15番街公園側の並木と5番街北側の並木がうつくしい黄色のイチョウ並木をつくりまします。5番街の角のイチョウの木は樹形もよく、日当たりのせいで最後に色づくので目立って美しく、街の紅葉のフィナーレを飾ります。

ベイタウンの紅葉は住宅と紅葉が共存する新しい街の風景。街路樹の成長と共に年々その美しさが増していきます。



7番街・打瀬小間の路地のモミジバフウ。この路地の木は樹形が揃っていてとてもきれいですが、日当たりの違いで紅葉の時期は木によって大きくちがいます。



打瀬東通りのユリノキとシータワー。近代的な建物と紅葉が作る新しい風景です。

打瀬3つの小学校 秋の運動会

ベイタウン小学校3校の運動会が11月7日（土）に開かれました。小学校の運動会は5月開催が普通で、ベイタウンでも初めての小学校の運動会は打瀬小の第1回ウタスポが5月に開催され、その後に開校した海浜、美浜両小学校も5月開催で行われてきました。ところが今年はコロナ禍の影響で夏休み前の学校行事のほとんどが中止や延期になり、夏休みも短縮されるなど変則的な状況の中で、初めての秋に開かれた運動会です。

しかし、コロナが収束しないなかどのようにして感染リスクを下げて運動会を運営するかについては3校とも苦心したようです。美浜打瀬小で今関校長先生からお話を伺いました。

美浜打瀬小学校では運動会を2学年ずつ低、中、高学年の3部に分けて実施しました。それぞれの部を1時間20分で終わらせるようにし、競技は徒競走とダンスなどの4種目としてリレーなどの順位をつける種目は行わなかったそうです。恒例の応援合戦もなかったため例年ほどの盛り上がりはありませんでしたが、逆に2学年ずつで集中して行ったため学年間の団結力が強まったことが意外な収穫だったということでした。

10月に行われた千葉市の小学生陸上競技大会との兼ね合いがあり、他の学校行事もこの時期に集中していたので日程の調整

が難しく、打瀬の3小学校が同じ日に行えるのはこの日程しかなかったそうです。「コロナ禍で3密軽減のため授業でも大きな声を出しての発表もできず、給食も全員が同じ方向を向き黙って食べるだけになり、とてもストレスが溜まる時間が続いていましたが、運動会はそんな重苦しさを吹き飛ばしてくれたようです。子どもたちの表情にいつもの明るさが戻ってきたのを感じました。『子どもは飢えていた』のに気付かされました」とは運動会を終えての今関校長の講評です。

「コロナコロナで1年が過ぎようとしています。教育現場でも当初は何が良くて何が悪いのか分からず過剰反応と思えるほどの規制を引いた運営をしてきましたが、時間をかけるに従ってだんだんとコロナ後の学校生活へのノウハウが積み重なってきています」。



何でも投稿 風のガーデン、じゅん (第3公園の花壇)

海浜打瀬小の海よりの第3公園の中に、4つのブロック花壇があることをご存じですか？

私は近隣のボランティアとして手入れしていますが、花の種類がかれこれ200種以上になりました。種から育てたピーマン、南瓜等々、ハーブ愛好家栽培のハーブ、山野草や海外に駐在された方が思い出の花々が所狭しに咲いています。整った美しい花壇とは言い難いですが、まるで花の宝石箱の様な花壇です。

保育園の生徒さんが苺、ピーマンを見つけ歓声、植物学専攻の大学生が熱心に花を観察…、カメラ片手にお散歩する御夫婦も増えました。

公園内では、コロナの影響か、父子でキャッチボールやサッカーをする姿が多くなり、花壇の中に飛び込んで、哀れな枝や花に、ボランティアとして涙することも多くありますが、“皆の公園” 皆がそれぞれ楽しめる公園になる様に、手入れに頑張っています。

お散歩のコースを変え、一度花壇を見に来て下さい。田舎に咲いていた花や大好きな花が見つかる事でしょう。そして手入れをしている姿があったら、声をかけて下さい。花のお話で盛り上がると思います。

風のガーデン、じゅん



12月の花 ツワブキ

今月採り上げた花は「ツワブキ」。ペイタウンでこの花を最初に見たのは開校3年目の打瀬中学校の花壇でした。まだ周辺に建物がなく、海からの潮風でほとんどの草や木が枯れる中、ツワブキは深く濃い緑の葉と鮮やかな黄色の花を咲かせていました。当時の渡辺校長先生が房総半島に多く咲くので打瀬の潮風にも強い花だろうと植えたのだそうです。

ペイタウンニュース第19号(1998年12月号)で、渡辺先生は「知的な『つわもの』の集団と言える打瀬中にしたい。そんな願いのもとにツワブキを植え、しぶとく輝く花を眺めている」と書いていました。

今も打瀬中学校の周りにはツワブキの花が所々に咲いています。これは当時たくさん植えられていたものが野生化したものです。中学生が冬の部活のランニングで外周道路を走る傍らで、ツワブキが「つわものになれよ」と声をかけているようです。



何でも投稿 千葉 Jr. ペンギンズ

千葉 Jr. ペンギンズは昭和50年代に発足した千葉でも歴史のあるアイスホッケーチームです。

メンバーは3カテゴリーに分けられており、未就学児～3年生の低学年、小4～6年生の高学年、中1～3年生の中学生、総勢25名在籍しています。

明るく指導力のあるコーチ陣がアイスホッケーの楽しさを教えてくれるだけでなく、挨拶・礼儀作法の基本的マナーや親への感謝、スポーツマンシップも体得できるような指導を心がけています。

毎週火曜日20:00～21:30を中心にアクアリンクちばで通常練習を行っています。週末に練習試合や大会などの活動があります。通常練習時も無料体験できますので、気軽に遊びに来て下さい！初心者歓迎、道具は無料貸出いたします。

ホームページより、体験申込へアクセスできます。

<https://jrpenguins.jimdofree.com>



コアフェスタ ミニ 開催

10月31日(土)、ペイタウン・コアでコアフェスタ・ミニが開かれました。このイベントは毎年開かれているコアフェスタがコロナ禍のため例年通りの規模で行うことが難しくなったため、規模を縮小し、最大限の感染対策を行って開かれたものです。コロナ後の発表会型イベント開催の可能性を探るという意味もありました。

展示はすべて中止し、またアトリウムやその周辺で行われていた体験型のイベントもなくして、プログラムはホールでの5つの演目のみ。ステージ間は完全入れ替えとして、椅子の間隔を1.5m程度空け、客席を30席程度に抑えました。さらに入場者にはクラスター発生があった場合に追跡ができるよう、連絡先を記入して入場してもらうなど徹底した対策を行った上での開催でした。

毎年のコアフェスタやホールでの演奏会の開催から見ると非常に運営側の手間はかかります。入場者数が限られるという効率面だけを考えると難しい試みでしたが、一方でこれだけの対策を行えば安全にホールでのイベントを開くことができるという指標を得ることはできたのではないかと思います。

開催に尽力した打瀬公民館、サークル運営協議会のみなさん。ご苦労様でした。



ベイトウンニュース恒例 「年男年女撮影会」

ベイトウンニュース年末の恒例行事、「新年 年男年女撮影会」を行います。2021年の干支は「丑」（うし）です。12年に1度だけのベイトウンニュース新年号に載るチャンスです。96歳で参加された方もいます。たくさんの年男年女の参加をお待ちしています。

日時：2020年12月12日（土） 午前10：00～
場所：ベイトウン・コア アトリウムに集合
当日雨の場合はコアのアトリウム内で撮影します。
問い合わせ：ベイトウンニュース 松村（TEL：211-6853）

「なんでも投稿」スペース 投稿募集中

「なんでも投稿」スペースの原稿を募集しています。みなさんからの投稿を何でもお送りください。会員募集のためのサークルやクラブの紹介、ベイトウンとその近辺で開かれるイベントのお知らせ、何でも結構です。宗教や政治に関係なく、営利目的でなければ基本的には内容は問いません。

投稿先：松村 メール：mazmbtn@gmail.com

12月のコア・イベント

わくわくおはなし会 12月の常設おはなし会

わくわくおはなし会 12月のおはなし会は完全入れ替え制の2回公演
日時：12月19日 土曜日

時間：1回目：10時から 2回目：11時から

プログラムは各回同じ内容、1回45分程度の完全入れ替え制

場所：ベイトウン・コア工芸室

定員：各回12名（感染防止の観点から十分な距離を取らせて頂きます。マスク着用でご参加ください）

ご好評につき10月から2回公演としました。感染症対策として、予約・定員制となりますので、ご参加希望の方は下記メールアドレスにて、代表者のお名前・ご参加人数（お子様の場合は年齢も）・ご希望の時間を明記の上、お申込みください。年齢制限はありません。皆さまに安心安全にご参加いただけるよう、細心の準備をして開催させていただきます。

※最新情報はブログでご確認ください

ブログ更新中・見てね <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

◆お申込み・お問合せ先 waku2book@gmail.com

12月26日（土）寺子屋工作ランド

よく鳴る「でんでんだいこ」

日時：12月26日 第4土曜日 午前9：30～11：30

場所：ベイトウン・コア工芸室

今月はよく鳴る「でんでんだいこ」をつくります。

持ってくるもの：よく切れるはさみ、セロテープ、

ビニールテープ（ある人）

参加費：50円（保険料）

キュービックカフェ 12月・1月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックカフェの日！

◆12月 ベイトウン内でのマルシェ出店はお休みです。

◆1/9（土）新春キュービックマルシェ

@コミュニティスペース絆 11時～16時まで

イベント最新情報・お問い合わせは

キュービックカフェホームページ：

<https://www.cubic-cafe.com/>



つどいまなびつなぐ

ベイトウン・コア / 公民館通信

電話 296-5100

公民館主催講座は、いわゆる「三密」を避け、新しい生活様式のもとで開催しております。手指の消毒、マスク着用、人数制限下での開催ですが、皆さまの参加を心よりお待ちしております。

●12月の主催講座～12月2日より受付

大人の折り紙教室「来年の干支、丑を折りましょう」

日時：12月16日（水）10：00～12：00

場所：打瀬公民館工芸室

講師：打瀬公民館職員

対象：成人（定員：先着12人）

費用：300円



郷土史講座「加曽利貝塚入門」

日時：12月23日（水）

10：00～12：00

場所：打瀬公民館講習室

講師：千葉市教育センター 百瀬一郎先生

対象：成人（定員：先着16人）

費用：無料



●1月の主催講座～1月4日（月）9時受付開始

シニア向けスマートフォン教室

日時：1月19日（火）14：00～16：00

場所：打瀬公民館講習室

講師：KDDI（株）認定講師

対象：60歳以上でスマートフォンを

お持ちでない方（定員：先着16人）

費用：無料



うたせシニア体操と健康講座ーフレイル予防ー

日時：1月27日（水）14：00～16：00

場所：打瀬公民館ホール

講師：千葉地域リハビリテー

ション広域支援センター

川村先生

対象：60歳以上

（定員：先着30人）

費用：無料



◇申込方法

9時から直接打瀬公民館窓口または電話で申込

〈問い合わせ〉打瀬公民館 電話：296-5100

※状況により中止の場合があることをご承知ください。

12月のベイトウンかふえ ～憩いの場を求めて～

12月9日（水）13：30～16：00（何時でも出入り自由）
コロナウイルス感染症対策を施し、皆さまのお越しをお待ちしております。

新しい定番となったジャズピアニストの生演奏のBGM、今回はクリスマスソングで気分をあげていきましょう。中にはコーヒーを飲みながらじっと生演奏に耳を傾けるお客さまもいらっしゃいます。おしゃべりだけでなく、思い思いの過ごし方をさせていただけてうれしいです。

福祉の専門職に遠慮無く話ができる絶好の機会をご活用下さい。また、介護の経験者や介護中のスタッフもいますので、気軽にのぞいてみて下さい。

問い合わせや、連絡等がありましたら、

うたせ認知症を考える会 中澤（TEL：211-0588）までどうぞ。